

社協報「ほほえみ」の名称は明るく夢をもって笑顔で暮らせる地域の福祉づくりを進めていくことから名づけられました。

- 新会長あいさつ・新理事の紹介
- 社協会費のお願い
- 平成25年度社協収支決算報告
- 各地のいきいきサロン
- 月間スナップ
- ボランティアかわら版

▶いきいきサロン
(桜井区)



◀いきいきサロン
(常田区)



住民主役の
支え合いの
まちづくり



▲福祉団体ゲートボール大会



▲自然を楽しむ会
(障がい者とボラ連の交流会)

▲結婚相談事業(婚活講座)



▲東中ラブラー東御
(総合学習で福祉教育)

この社協報は共同募金配分金によって印刷したものです

新会長あいさつ

このたび、6月の東御市社会福祉協議会の理事会において会長に選任されました。もとより微力ではありますが、地域福祉の推進に努めてまいりる所存であります。



東御市社会福祉協議会
小林 肇雄会長

東御市社会福祉協議会では平成26年4月より新たに策定した第3期地域福祉活動計画「住民主役の支え合いのまちづくり」～安心して暮らせる地域を育むために～を基本に、誰もが住み慣れた地域でお互いさまの精神で、互いに支え合い、健やかに生きがいをもって暮らすことができるよう、行政、福祉団体、住民とが連携しながら取り組んでまいります。

社会福祉協議会の使命は「安心して暮らすことのできる地域づくり」ですので、この目標に一步でも近づけるよう最善の努力をしてまいりますので、広く皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げ挨拶いたします。

社協理事・監事の皆さん

任期 平成26年6月1日～28年5月31日

	氏名	区名	選出分野
会長	小林 肇雄	海善寺北	学識経験者
副会長	白石 幸男	東上田	〃
常務理事 事務局長	塩崎 和男	東上田	〃
理事	青木 周次	畔田	市議会議員
〃	三縄 雅枝	金井	〃
〃	高藤 武文	原口	地域の代表
〃	竹田 敏夫	常田	〃
〃	中村 武人	新屋	民生児童委員
〃	白倉 征恵	上八重原	〃
〃	武舎 和博	上田市諏訪形	行政の代表
〃	竹重 和夫	羽毛山	福祉施設代表
〃	福島 武司	海善寺	学識経験者
〃	原田 京子	本海野	〃
〃	堀口 睦美	東町	〃
〃	関 茂	大石	〃
監事	竹内 春彦	海善寺	市監査委員
〃	清水 新一	田沢	〃

H26. 6. 1現在

“あなたも地域の福祉活動を支えるサポーター”

『社協会費』にご協力をお願いいたします

社協会員は社会福祉協議会と一緒に地域の福祉活動を支えるサポーターです。市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

会員の種類と金額

普通会員（個人・世帯）
1口 1,000円

賛助会員（個人・世帯）
1口 2,000円

法人会員（企業・団体・施設等）
1口 5,000円



▶多世代交流サロン



◀福祉自動車の貸し出し

▶福祉教育の実践



◀いきいきサロンの支援

支え合い

市民の皆さまへのお願いは7月～8月に、社協支部長（区長）さんに依頼しておりますので、区の役員さんが伺いましたらご協力をお願いします。

平成25年度 社協事業報告及び収支決算報告(概要)

いきいきサロン事業（世代間交流）



介護の日・福祉講演会



介護の日・福祉講演会

障がい者「希望の旅」事業



各種福祉相談



福祉の森ふれあいフェスティバル



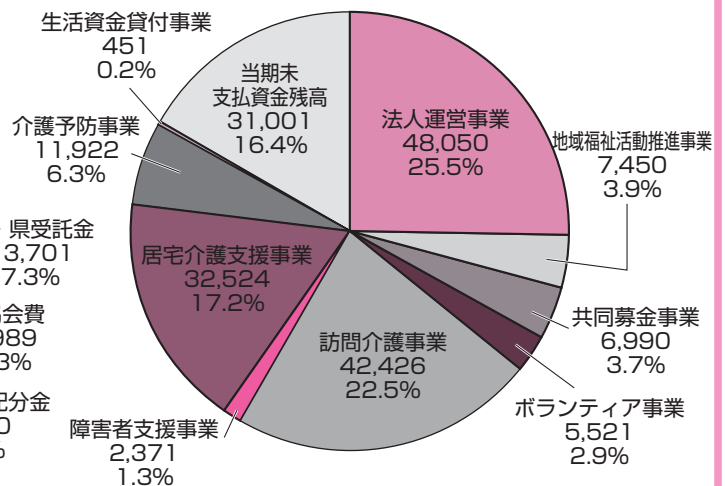
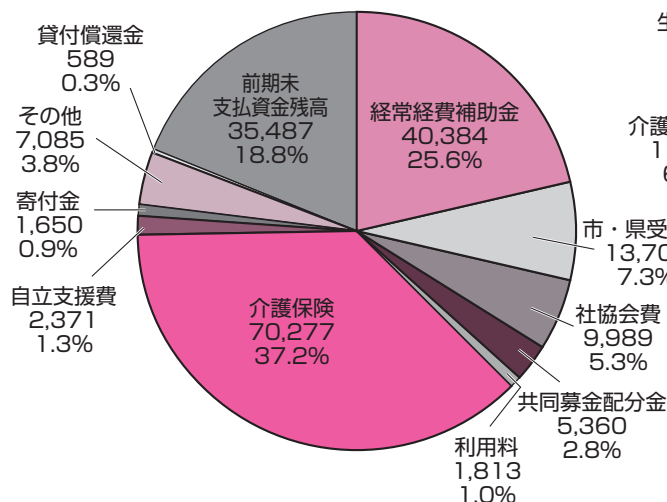
社協報「ほほえみ」発行

収入と支出の状況 (単位：千円)

5月22日、26日に開催された理事会と評議員会で、平成25年度社会福祉協議会の事業報告と収支決算が審議され、原案どおり承認されました。

収入合計 188,706 千円

支出合計 188,706 千円



多世代交流サロン「おいでよサンサン」スタート！

～月1回開催 初回は50人集い楽しい一日過ごす～

住み慣れた地域で気軽に集まり、楽しく過ごせる場所をつくりたいと、東御市社会福祉協議会は6月11日から、多世代交流サロン「おいでよサンサン」をスタートしました。市高齢者センター大広間で開かれた初回には、子育て中の母親と子ども、仲間同士など年齢も性別も様々な約50人が集い、お茶会やゲームなどで交流し楽しい一日をおくりました。少子高齢化や核家族化、共働き世帯などが増加するなか、地域住民の日常の交流場所が少なくなっているのが現状で、市社協では地域と世代を越えた人間関係づくりや居場所の確保、閉じこもり予防などを目的に同交流サロンを企画し、今後、来年3月まで月1回開きます。

参加者から「知らない人と仲良く話がはずんだ」「出掛けたいが、足がないので送迎付きで出やすかった」「何十年ぶりで赤ちゃんを抱いた。子どもは癒しになる。嬉しかった」「子どもがいると限られた場所しか行けませんが、おじいさんやおばあさんが見てくれたので自分も楽しめた」などの感想がありました。

次回は8月20日（水）午前10時～午後3時です。問い合わせはTel62-4455へ



▲子育て中の母親と子どもなど多世代の人が参加



▲お茶を飲んだりおしゃべりしたり楽しく交流



各地のいきいきサロンから



南部区いきいきサロン

6月17日、南部区は市高齢者センターで、いきいきサロンを行いました。通常は南部公民館を会場に体操や花植え、草取り、三世代交流会など様々な内容で開いていますが、この日は会場を変え開催し約20人が参加しました。準備は福祉運営委員会（依田光生福祉運営委員長・9人）を中心に行い、マジックや入浴、マレットゴルフなどを楽しみ、おしゃべりしながら会食、充実した時間を過ごしました。



▲みんなで楽しく会食

下八重原区いきいきサロン

下八重原区福祉運営委員会は6月22日に、市高齢者センターでいきいきサロンを開催、約30人が参加しました。午前中は、身体教育医学研究所のズク出し教室で体を動かし、午後はレクリエーションを楽しみました。また、「八重原小唄」「八重原音頭」を歌い、歌が作られた当時の生活のようすなどを懐かしく語りあいました。



▲両手を上に…ズク出し教室

月間スナッポ

高齢者希望の旅「たのしい思い出つくる会」

5月28日、障がいのため外出の機会が少ない高齢者の皆さんと介助ボランティア30人で、新潟方面へ日帰りバス旅行に出かけました。昼食は「うみてらす名立」で、海の幸を味わったり、買い物を楽しみました。今回の目的地「上越市立水族博物館」では、多くの珍しい魚やペンギンなどを間近に見て、童心に戻り楽しいひと時を過ごしました。



福祉運営委員長研修会

5月17日、総合福祉センターで、福祉運営委員長研修会が開催され、54人が参加しました。今回は、「支え合い、助け合い」の取り組みについて、県内外の先進地の活動を紹介し、社会福祉協議会から、「いきいきサロン」などの地域福祉活動の進め方や新規事業などの説明がありました。



福祉団体ゲートボール大会

6月9日、市ゲートボール場で恒例の平成26年度福祉団体ゲートボール大会が開催され、6団体約100人が参加しました。大会は福祉団体の交流を目的に開催し、市ゲートボール協会の協力で、初心者の方の皆さんでも楽しくプレイしました。結果は次の通りです。優勝：高連Bチーム、準優勝：身障Bチーム、第三位：高連Dチーム



災害時高齢者健康生活支援講習会

6月16日に高齢者センターで日赤奉仕団約68人が参加し、災害時に心身に影響を受けやすい高齢者への支援について講習会を開催しました。

日赤県支部の指導員で川西赤十字病院の東條美恵看護師と白石真紀看護師から、避難所生活での支援として床からの立ち上がり方、ホットタオルの作り方、毛布を使ったガウンの作り方など日常生活にも役立つ介助の技術を学びました。



一人暮らし高齢者「おたっしゃです会」

6月18日、戸倉上山田温泉「圓山荘」でひとり暮らし高齢者「おたっしゃです会」が行われ、55人が参加しました。久しぶりに会う友達との再会に温泉に向かう車中から、にぎやかな話し声で盛り上がりつつありました。懇親会では、ボランティアグループ「つくし会」の皆さんによる安来節の披露や参加者の踊り、カラオケで楽しく交流しました。帰りのバスの中では「来年も元気で会おうね」と、名残を惜しむ声も聞かれました。



ボランティアかわら版



北御牧中学校出前講座

北御牧中学校 1年生「高齢者疑似体験」

生徒の感想

- 一番びっくりしたのは、目が良く見えなかったこと。
体験ではサポート（介助）してくれる人がいたので安心した。本当の高齢者はサポートしてくれる人がいないかもしれないので、少しでも役に立てるよう頑張りたい。
- 高齢者は体が不自由になり大変な思いをしていると分かり、一人で生活して頑張っていてすごいと思う。
- 高齢者の方からみて「おせっかい」と思うこともある。
相手の気持ちを尊重して出しゃばらないようにすることも必要。



～自然を楽しむ会～

障がい者とボランティア連絡協議会の交流会

東御市ボランティア連絡協議会は、6月16日、障がい者とボランティア連絡協議会の交流会を立科町「たてしなの里・権現の湯」で開きました。参加者は約80人、歌や踊りを通じた団体紹介、参加者全員でゲームなど、楽しく交流を深めました。

社会福祉協議会では…

助成金の 情報提供 申請のお手伝い をします！

助成金情報の提供や申請のお手伝いをしています。「活動費を増やしたい」「新しい活動にチャレンジしたい！！」などのご相談は、社協ボランティアセンターに連絡ください！！今年度は「おかし遊びの会」が『キリン・シルバー「力」応援事業』で助成が決定しました！

岩手県山田町のみなさんと

童謡唱歌で交流



4月22日、童謡唱歌交流友の会（森勝代表）の皆さん24人が岩手県山田町を訪問し、仮設住宅等で暮らしている被災者の皆さんと、童謡唱歌を歌いながら楽しく交流しました。

同会は「被災地で閉じこもりがちな高齢者に元気になってもらいたい」と企画、今回は2回目の訪問になります。



ボランティア笑顔の



☆東御市のボランティア連絡協議会加入団体の代表者にインタビューをします。

『本を読む会「ほたる」』

その25

小林富士子さん

連絡先 電話62-2656



Q 活動内容を紹介してください

保育園や児童館、図書館、市内の小中学校などの施設へ絵本を中心に読みにいっています。

Q 活動して楽しい、良かったと思うときはどんなとき？

本読みを聞いてくださった方が「楽しかったよ。おもしろかったよ」といってくださること。「また来てね」楽しそうな表情やほほえみが私たちの励みになります。

Q 活動する際に大切にしていることは？

聞いてくださる方々の気持ちを考え、表情や反応をみながら、読み方に工夫をこらしていこうと努力しています。

Q メッセージをお願いします

本の力、物語の力を信じて、文化（昔の人は、こんなこととして生きてきたのだという、生の声や体験）を未来につなげていけたらいいなと思っています。



★★★★☆次回は田沢ボランティアグループの清水さんです。★★★★☆

～みんなで作る ひとにやさしいまち～ みつけた！！ まちの中の工夫

スナップ8『自動販売機』

知ってるようで知らない

健常者、体にハンディキャップを持った人、子ども、みんなが使いやすい自動販売機が開発されています！



上にある商品のボタンが押せません



車イスにのりながら、ボタンを押したり、お金を入れられる

取り出しもしやすい



手すり付き物も置ける

ボタンで購入

コイン投入がしやすい。オレンジ色で見やすい。



暑い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか？

今回のテーマは「脱水」です

脱水は治療よりも予防が大切！！

【脱水の予防法】

- ・食事をきちんととりましょう
- ・扇風機、エアコンを使いましょう
- ・こまめに水分をとりましょう

大切なことは、のどが渇く前に、こまめに水分補給をすることです。

- ・寝る前、起きたとき、運動前後、入浴前後に水分をとりましょう
- ・水分と塩分、糖分を一緒にとりましょう
 - *水分だけでは脱水が改善されません
 - *糖分のとりすぎには注意が必要です



(脱水、熱中症予防にどうぞ…)

経口補水液 (ORS) の作り方
例) 水…1ℓ、
砂糖…小さじ8、
塩…小さじ2分の1



体調管理に気をつけて夏本番をお迎えください

介護臨時職員募集

社会福祉法人東御市社会福祉協議会では次のとおり介護臨時職員を募集します。

- ☆職種・人数 訪問介護員 (ホームヘルパー) 若干名
- ☆募集期間 8月6日 (水) まで
- ☆応募資格 ホームヘルパー2級以上 65歳までの人
- ☆勤務条件 勤務開始日 平成26年9月1日

・常勤

勤務時間 1日 7時間45分 (シフト制あり)
社会保険等 健康保険・厚生年金保険・
雇用保険加入

・パート

- ☆選考試験日 期日 後日指定 (面接)
場所 東御市総合福祉センター
- ☆申し込み 職員採用試験申込書・履歴書 (指定用紙) (社協ホームページからダウンロードするか、社協事務局に用意してあります) 資格証明書 (写)

☆応募先 社会福祉協議会事務局

☆問い合わせ・申し込み先

社会福祉法人東御市社会福祉協議会事務局
東御市鞍掛197
☎ (0268) 62-4455



(5月・6月の受付分です)

匿	名 様	95,518円
匿	名 様	切手
匿	名 様	5,561円
匿	名 様	3,000円
鷹 野 裕 子	様	ポータブルトイレ、介護用品
匿	名 様	介護用品
(協)長野県中古自動車リサイクルセンター 様		
信州カーフェスタ2014環境部売上金		
匿	名 様	10,000円
匿	名 様	軍手



◀ 県中古自動車リサイクルセンター様 (写真左)

ウエス(清拭布)をありがとうございます

(5月・6月の受付分です)

加 沢 寿 会 様
花 づ な の 会 様
海 北 の す ず め 様
匿 名 様 (桜井)
あがたボランティア 様



結婚したい!人のハッピーな情報がつまってる

ウェディングプロデュース

東御市結婚相談所

相談には直接
本人がお越し
ください

無料

持ち物:
ご本人の写
真等です。



♥開設場所 東御市中央公民館 学習室1

♥開設日 毎週日曜日 午前9時~正午

♥問い合わせ先 東御市社会福祉協議会

♥☎62-4455 FAX64-5695

編集後記

先日、東御市社会福祉協議会の「~多世代交流サロン~おいでよサンサン」がスタートしました。育児中の人から高齢者まで世代を超えた交流や仲間づくりの場になればとの願いが込められています。地域での支え合いが求められる中、具体的な方法が見えにくいのも現状です。支え合いのネットワークは個人的なものから地域ぐるみまで多種多様。「交流サロン」もその一つとして育てていきたいですね。(小松美どり)